

研究交流クラブ第102回定例会

新技術フォーラム

ヒト皮膚ガス・ナノ中空粒子・緩衝材

講演『ヒト皮膚ガス放出の発見と健康(医学)への応用』

有限会社 ピコデバイス 代表取締役 津田 孝雄氏

講演『ナノ中空粒子の合成とその応用』

名古屋工業大学 セラミックス基盤工学研究センター

助教授 藤 正督氏

講演『組付け式金型を用いたパルプモールド緩衝材の製造法の開発』

愛知県産業技術研究所 工業技術部応用技術室

主任研究員 中川 幸臣氏

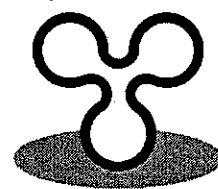
2006.09.28 Thu.

【主催】
財科学技術交流財団

日時 平成18年9月28日(木) 13:30~

会場 名古屋銀行協会 2階《1号室》

(名古屋市中区丸の内二丁目4-2)



ASTF

新技術フォーラム：ヒト皮膚ガス・ナノ中空粒子・緩衝材

今回の講演は、当財団の共同研究促進事業として、前名古屋工業大学の津田教授をリーダーとする研究グループが、「ヒト皮膚ガス放出の発見」をもとに平成15年度から取り組んだ3年間の研究成果を披露していただくものです。

また、当財団の地域新生コンソーシアム事業として、名古屋工業大学の藤助教授をリーダーとする研究グループ（ナノ中空粒子の合成と応用）と、愛知県産業技術研究所の中川主任研究員をリーダーとするグループ（パルプモールド緩衝材の製造）が、平成16年度から取り組んだ2年間の研究成果を披露していただきます。

いずれも、高度な実用化研究開発を行い、地域の新規産業の創出に貢献し得る製品・サービス等を開発するために取り組まれたものであり、今後のさらなる発展が期待されるものです。 多数の皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

13:30	～	13:35	開催挨拶
13:35	～	14:35	講演：「ヒト皮膚ガス放出の発見と健康（医学）への応用」 有限会社 ピコデバイス 代表取締役 津田 孝雄 氏
14:45	～	15:45	講演：「ナノ中空粒子の合成とその応用」 名古屋工業大学 セラミックス基盤工学研究センター 助教授 藤 正督 氏
15:55	～	16:55	講演：「組付け式金型を用いたパルプモールド緩衝材の製造法の開発」 愛知県産業技術研究所 工業技術部応用技術室 主任研究員 中川 幸臣 氏
17:00	～	18:00	交流会（ライトパーティー）

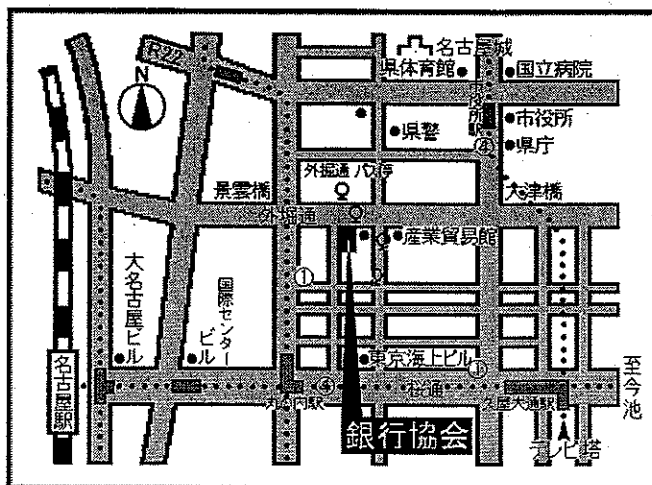
日 時 平成18年9月28日(木)13:30～

会 場 名古屋銀行協会 2階《1号室》
(名古屋市中区丸の内二丁目4-2)

【交通のご案内】 ●地下鉄 桜通線「丸の内」下車④出口 徒歩6分
鶴舞線「丸の内」下車①出口 徒歩5分
名城線「市役所」下車④出口 徒歩8分
●市バス 名古屋市バスミルより外堀通下車すぐ

申込み 参加希望者は9月21日(木)までに必要事項を記入の上、Fax または電子メールにてお申し込み下さい。
*参加費は発行致しません。当日会場受付まで直接お越し下さい。

参加費 無 料 (会員以外は交流会のみ1,500円)



■ 参加申込書 ■

Fax:052-231-5658 / E-mail:research@astf.or.jp

財団法人科学技術交流財団(石崎) 行
研究交流クラブ 第102回定例会 (9月28日)

勤務先	連絡先		役職	氏名	交流会 (○をお付け下さい)
	Tel:	e-mail:			